

## バリアフリー 2023 への参加報告

河合 俊宏<sup>1), 2)</sup>

- 1) (一社) 日本リハビリテーション工学協会 代表理事  
2) 埼玉県総合リハビリテーションセンター

### 1. はじめに

大阪市で毎年開催されているバリアフリー2023 (第29回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展 2023年4月19～21日開催) に、2日間参加したので報告する。

例年4月に開催で、コロナ禍対策で、久しぶりに対面開催もあるので、(一社) 日本リハビリテーション工学協会 (以下、協会) で展示ブースを出し、説明員を配置した。福祉機器コンテストの作品を中心に展示をし、パネルを用いてリハ工学カンファレンス等の関連イベント案内を目的とした。筆者は初めて参加した。図1に、会場入り口を示す。



図1 会場入り口

主催が、社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会・テレビ大阪・テレビ大阪エクスプロということで、同時開催として、慢性期医療展 2023、看護未来展 2023、在宅医療展 2023 があった。会場のインテックス大阪は、建屋ごとでなく、それぞれのゾーン

- 2) 埼玉県総合リハビリテーションセンター  
〒362-8567 埼玉県上尾市西貝塚 148-1

といった感じで出展ブースが配置されていた。熱気でブースに収まらず、通路まで積極的に案内をするところも少なくなかった。

### 2. 出展社主催セミナー

4月20日12:30から1時間のセミナーを協会が開催した。タイトルは「立位トレーニングジム×車いすメーカー ～立位を語る～」で、協会理事伊佐さんと、三貴ホールディングス株式会社の芝崎さんとで、実際の生活場面での立位の意味、効果、機器の出来ることについての説明が続き、40名を超える方が集まりました。今更ながら立位をとる、維持することの意義、機器だからできることを、再認識出来たセミナーでした。写真を図2に示します。



図2 セミナー参加者

### 3. おわりに

今回は、2024年4月17日から19日の3日間、インテックス大阪で開催される。

今回同様、当協会関西支部を中心に、協会活動を多くの方に知っていただく機会になればと思います。説明に限らず、出展準備・撤収、多くの皆さんの協力がありました。ありがとうございました。

来年も、是非参加したいところです。